

会員各位

北海道経済連合会

「ダイバーシティ・コミュニケーション研修」のご案内

～職場での偏見を減らし、感情をコントロールする～

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当会事業に対し格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、多様な人材の活躍を促すためには、組織内における無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)を知り、違いを受け入れて良好な人間関係を築き、公正な人材活用や人材育成マネジメントの質を向上させていくことが大切です。


この度、北海道経済連合会では、アンコンシャス・バイアスへの理解や感情のコントロールを通じて、日常的なコミュニケーションの見直しやスキル向上を目指す研修を開催いたします。

時節柄ご多用の折とは存じますが、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

敬具

・アンコンシャス・バイアスとは？(内閣府男女共同参画局 HP 抜粋)
「アンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)」とは、自分自身は気づいていない「ものの見方やとらえ方のゆがみや偏り」をいい、自分自身では意識しづらく、ゆがみや偏りがあるとは認識していないため、「無意識の偏見」と呼ばれます。


記

- 日時
2025年7月7日(月) 14:00 ~ 17:00
- 会場
道特会館 5階大会議室A(札幌市中央区北2条西2丁目26番仲通東向き)
- 参加対象
北海道経済連合会の会員企業に勤務する方
※年齢や経験、役職は問いません。一般職員から管理職、経営層の方など幅広い対象としています。
- 定員
30名(先着順)
- 参加費
無料
- 講師及び内容(次ページのカリキュラムも併せてご覧ください。)
講師: office エトス 岡本 真なみ 氏
内容: アンコンシャス・バイアスや部門間・世代間などにある価値観の相違、職場で効率的に仕事を進めるために必要な感情コントロール術などについて理解し、自己成長と組織活性化を図る。
- 申込方法
以下フォームまたは右記二次元コードよりお申し込みください。
【URL】 <https://forms.office.com/r/TiQhQLgD54> 【二次元コード】 
- 申込期限
2025年7月1日(火) ※ 定員に達し次第、締め切らせていただきます。

担当: 労働政策局 高橋
電話: 011-251-3592
メール: takahashi.hazuki@dokeiren.gr.jp

○カリキュラム

主な内容
1 アンコンシャス・バイアスとは (1) アンコンシャス・バイアスとは (2) 「自分は大丈夫」もバイアスの一つ ～様々なバイアスとその特徴
2 「無意識」を意識する (1) 日常生活の中にあるバイアスを考える (2) 感情とバイアス (3) 思考の傾向を認識する
3 アンコンシャス・バイアスへの効果的な取り組み (1) アンコンシャス・バイアスが与える影響 (2) 職場にあるバイアスを考える ～組織や個人へ与える影響 (3) アンコンシャス・バイアスの修正～個人やチームとしての取り組み



岡本 真なみ 氏 officeエトス 代表

全国の金融機関、行政サービス、ホテル、病院などを対象とした研修や顧客満足度調査を多数実施。アンガーマネジメントを活用した心理的安全性の高い組織づくり、ハラスメント防止、ダイバーシティ（多様性）の推進にも力を注いでいる。

2022 年から 2 年間に渡り北海道の働く女性を応援する HATAJO ラボ代表として、DEI（ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン）を推進するセミナーの企画を担当。

※ 参加申込フォームからのお申込みが困難な場合、以下申込書にご記入の上、FAX からお申込みください。

北海道経済連合会 労働政策局 宛 (FAX : 011-231-2311)

「ダイバーシティ・コミュニケーション研修」参加申込書

先着順
7/1 (火) ☒

【個人情報の取扱いについて】

① 本申込書でご記入いただく個人情報は、本セミナーに関するお知らせ、お問い合わせ及び開催・運営に関する事項の他、当会のプライバシーポリシーの利用目的の範囲で利用いたします。
※ 当会のプライバシーポリシーはHP からご確認願います。⇒ <https://www.dokeiren.gr.jp/privacy/>

② ご記入いただいた個人情報は、本セミナーの講師、委託先に提供する場合があります（ただし、電話番号、FAX 番号、E-mail アドレスを除きます）。
上記、個人情報の取扱いに同意いたします (右側の口内にチェックマークをご記入願います)。

<受講者欄>

御社名				
受講者①	部署名			
	役職名	ご芳名	(フリガナ)	
	e-mail	電話		
受講生②	部署名			
	役職名	ご芳名	(フリガナ)	
	e-mail	電話		

<申込担当者欄> ※受講者と同一の場合、「受講者①（または②）と同様」とご記入ください。

申込者	部署名			
	役職名	ご芳名	(フリガナ)	
	e-mail	電話		